

太陽光発電システム破損時の 危険性について

南会津管内において、積雪により太陽光発電システムのソーラーパネルが破損した事例が報告されました。

ソーラーパネルは破損していても光が当たっている場合、通電は保たれ触れると感電の恐れもあり非常に危険です。また、場合によってはショートし火花が発生、火災に発展する可能性もあります。

もし破損した太陽光発電システム(住宅用を含む)を見かけましたら、施設関係者または消防署までご連絡ください。

火災を未然に防ぐためにご協力をよろしくお願いします。

《火災予防にご協力お願いします》

南会津地方広域市町村圏組合消防本部

0241-63-3119 (代表)

0241-63-3117 (予防課)